



井上伸久さん・まゆみさん夫妻

空港から降りて初めて見たポテトハーベスター。大きな機械でジャガイモを掘る様子を見て「いつか乗ってみたい」と思い、今回豊頃に来て初めて、ジャガイモ掘りを体験できたそうです。

まゆみさんは楽しみにしていたものの車酔いのため断念し、代わりに伸久さんが「まゆみさんの分も」と朝早くから乗り込み作業を体験しました。想像していた作業よりも重労働だった様子でしたが、「こういうことがしたかったんです」と、笑顔で話す2人は続けて、「地域の方々と関わって北海道の暮らしを知りたかった」と話しました。

豊頃町では、平成24年から豊頃南町にある「カラマツの家」、「土間のある家」の2棟で移住体験を実施しています。

北海道や十勝への移住、二地域居住に関心のある方が主に利用され、現在まで16組が体験し、そのうち2組が移住されました。

では、こうした体験をされている方が豊頃町へどんな魅力を感じているのか。現在、移住体験をされている井上さんご夫妻、堀さんご夫妻に豊頃での生活をお聞きしました。

豊頃移住体験者から 豊頃の魅力を知る

町内の文化サークルや産業まつりの手伝いに参加されるなど地域との関わりを深め、「北海道に来てやってみたいかったこと」が体験できることを喜んでいました。

「夏の北海道しか知らなかったが、春も秋の良さも知ることができた。これから冬も体験できたら」と、移り変わる豊頃の季節を楽しんでいます。



堀栄二さん・和子さん夫妻

「この窓から見える景色が一番好き」と、幸せそうに話す和子さんは、窓から見える景色が絵葉書のようにだと、友人へ写真を送っているそうです。

地平線が見え、時折訪れるタンチョウや夕日が沈んでいく日高山脈。北海道へ訪れるたびに探している



豊頃町農ある暮らし 移住等体験用住宅

この体験住宅は、移住・定住を希望される方へ、町内で日常生活を体験できる機会をもつてもらうためにあります。

この体験を通し、移住・定住や交流される方が増えることを目的としています。

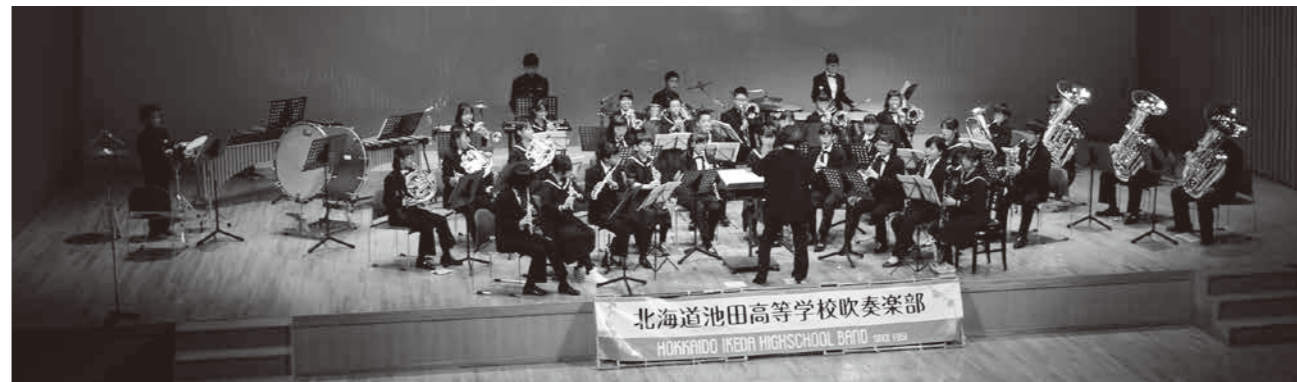


た夜空も、今では見上げるだけで「一番好きな夜空」が見られる——自然と調和した暮らしを楽しんでいる子が伝わってきました。

栄二さんは景色を眺めて「この町の『ゆとり』と『開放感』がとても魅力的」と話します。

退職してすぐ、今までの生活から解放されたいとやってきた豊頃町で、穏やかな時の流れを楽しんでいます。

池田高校吹奏楽部第7回豊頃演奏会 with 豊頃中学校

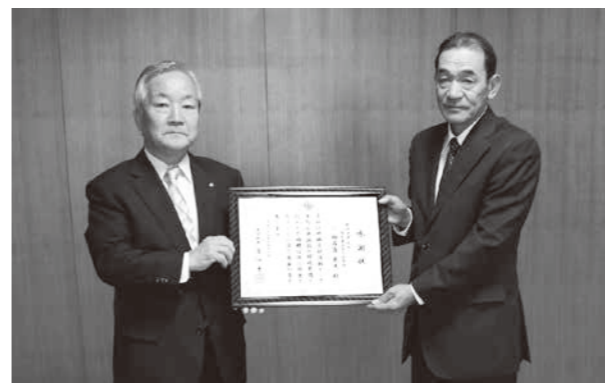


10月9日、える夢館はるにれホールで北海道池田高等学校吹奏楽部第7回豊頃演奏会 with 豊頃中学校が開催されました。今回、初めて豊頃中学校吹奏楽部の生徒らとコラボレーションし、大いに観客を沸かせました。

池田高校のステージでは、映画「タイタニック」で有名な「マイハートウィルゴーオン」などが演奏され、豊頃中学校の生徒らとは、アイルランド民謡であるダニーボーイなどをいっしょに演奏しました。

最後に、迫力ある演奏とダンスと共にパフォーマンスするダンス&プレイ（ダンプレ）があり、観客らは演奏に合わせて、大きな拍手でリズムをきざみながら、楽しんで演奏に聴き入っていました。

地域貢献に感謝状



10月18日、町の環境整備に功績のあった野田土建・鹿島経常建設共同体（田名邊義夫代表）へ町から感謝状が贈られました。

同社は地域貢献活動として、農野牛西5号線にある側溝の床さらい作業や茂岩栄町の道道旅来豊頃停車場線沿道の草刈りを行い、本町の環境整備に貢献されました。



とよころ荘に慰問



10月15日、バレエ教室のグラン・ジュテ豊頃教室の生徒4名が、地域密着型介護老人福祉施設はるにれToyokoroと特別養護老人ホームとよころ荘で、慰問を行いました。町文化祭で踊る予定である「眠りの森の美女」から「フロリナ姫と青い鳥」を踊りました。入所者から「かわいい」という声が次々と聞かれ、一生懸命踊る生徒らの姿に感心していました。

短い時間ではあったものの、入所者らは笑顔でその様子に見入っており、「楽しかった」と感想が聞かれました。



▽豊頃の魅力を知る

▽議会だより

▽役場だより

▽はるにれは見ていた

▽議会だより

▽役場だより

